

4月6日

## 平時の備えと 災害時の支援

### 災害対策拠点事業に関する協定締結式

佐賀市のホテルニューオータニ佐賀で、大町町と佐賀県、公益財団法人日本財団の三者による「災害対策拠点事業に関する協定」の締結式が行われました。

これは、日本財団が全国に災害対策拠点の整備を進めており、九州では唯一となる拠点が畑ヶ田地区にある「モアワン」と「ソレイユ」に隣接して整備されることに伴い行われたものです。

水川町長は「支援物資、資材の備蓄拠点ができることは嬉しく思う」と拠点整備を歓迎しました。

今後、平時には資機材等の備蓄や災害に対する訓練・研修を行い、災害時には資機材等を活用して、大町町をはじめ被災地への支援が行われます。



▲写真左から、水川町長、日本財団前田専務理事、山口知事

4月10日

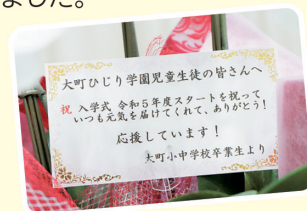
## 卒業生からの心温まる贈り物

### 大町ひじり学園へ胡蝶蘭を寄贈

大町小中学校卒業生という匿名で、大町ひじり学園児童・生徒の学校生活のスタートを祝って胡蝶蘭24鉢が寄贈されました。胡蝶蘭は11日の入学式でお披露目され、その後、各教室に飾られました。

南里校長は「令和5年度のスタートにあたって、大変ありがたく思っております。卒業生の方に改めて感謝とお礼を申し上げます」と話されました。

その他、町内の医療機関や福祉施設等にも併せて11鉢が届けられました。贈られた胡蝶蘭は、学校の児童・生徒や各施設を利用される人の心を温かくしてくれています。



## みんなのファクトリーグランプリ2022最優秀賞

### 高校生が選ぶ県内ものづくり企業 GP

魅力的な職場づくりを進める県内の企業が作成したPR動画を高校生が審査する「みんなのファクトリーグランプリ2022」で、大町町のパナソニックインダストリー株式会社佐賀拠点が最優秀賞を受賞しました。

このグランプリは、PR動画を通じて高校生に県内のものづくり企業を知ってもらうことで、県内就職率の向上と産業全体のイメージアップを図ることを目的に、令和2年から開催されています。

投票を行った高校生からは「しっかりと自分のやったことが評価されるのが良い」「休みが多いのも自分の生活を大切にできる」と働きがいや働きやすさ等が評価されました。



▲パナソニックインダストリー(株)佐賀拠点のPR動画



◀PR動画をご覧になりたい人は  
コチラの二次元コードから

